

【「知本×資本＝金持ち」の公式について考える！】

どうもゆうです！

さて、先日までで以下のような内容をお渡ししました。

一応 pdfの方が読みやすいつても人も全員じゃないけど結構いらっしゃるようので pdfにもしてますね～

【「休戦」状態になっている米中貿易戦争の今後について考える！】

⇒ http://fxgod.net/pdf/kyusen_beityu.pdf

PDFレポート

【FXの「日足トレードのスタイル」について考える！】

⇒ http://fxgod.net/pdf/fx_hiashi.pdf

PDFレポート

【「稼げるようになった人が税理士を雇う必要性」について考える！】

⇒ <http://fxgod.net/pdf/zeirishi.pdf>

PDFレポート

【IT新時代のダブルスキルの話】

⇒ http://fxgod.net/pdf/double_skill.pdf

PDFレポート

【FXの検証で有利なのは自動売買トレーダーより裁量トレーダー？】

⇒ http://fxgod.net/pdf/fxsairyou_tuyoi.pdf

PDFレポート

【「めんどくさいFX検証」の工夫とは？】

⇒ http://fxgod.net/pdf/fx_kenshou10.pdf

PDFレポート

【北朝鮮の金正恩と「意図的に破談する演技」をした
トランプ大統領の思惑とは何か？を考える！】

(⇒日朝首脳会談シナリオ)

⇒ http://fxgod.net/pdf/nichou_shunoukaidan.pdf

それで今週だと検証の部分やらを結構
書かせていただきましたが

あとは検証の際のちょっとしたコツとか
考え方とか

日足使うと確率収束起こりやすいから、

けど日足はエントリー数が少なくなるけど
それは30通貨見ればその辺のデメリットは
補えるんですよー

ということを簡単に言うと書きました。

ちなみに個人的には先生に恵まれていて、
それこそ私は素晴らしい先生に囲まれました。

柴野さんや小野さんや講師のUさんもそうだし、

根崎さんもそうだし、

山口さんもそうだし

あとは名前表に出してない先生もいるけど、

あとは一緒にプロジェクトやった

前の野田さんも中森さんも山之内さんも、

友達のものであってやはり先生ですよ。

またそれぞれ思想分野でも副島先生、田中先生、

死んでしまったけど小室直樹先生、

まあ色々な人、言葉に今でも学びます。

私なんかはあまり小さい頃から

一般的な家庭みたいのはなかった人だけど

(男女共同参画社会の先駆けが

私の数十年前育って来た家庭。

が、男女共同参画推進とか男女平等をやると

家庭は崩壊する、というのを

私は子供の頃、目の当たりにしてる。

当時家に誰もいないから、

鍵っ子、という言葉が出て来たけど
まさに私のことでした)

ただやはり当時間も全員ではなかったけど
素晴らしい先生、すなわち他人に囲まれてたわけです。

中学生くらいのころに劣等生だったけど
そこでK先生って素晴らしい数学の、
自由思考を教えてくれる先生に
色々自由思考を教わって成長して、

そのあと早稲田行って、
そこでも相当変な先生ばかりだったけど
やはり素晴らしい人らばかりで
かなり影響受けて色々学んで、

またリーマン生活のころは正直学ぶ人は
反面教師的に学ぶ人は多かったし、

また独立したら素直に学べる人と多く会いました。

まあそれなので、色々自分が学んで
実践したり考えたりしてることを
こうやって書いてますが、

やはり大事なものは他人に育ててもらった、

って事ですよ。

世の中には「素晴らしい他人」
ってのは結構いるわけですし、

そういう人に哲学から考え方から学んでいくってのは
人生が充実する方法ですね。

PDFレポート

【FXの「日足トレードのスタイル」について考える！】

⇒ http://fxgod.net/pdf/fx_hiashi.pdf

それで最近なんかは
検証について色々書いてますが、

実際は検証も深いんですね～

それで私がこの業界見ていて昔
気づいたことってのが

みんなロジックを求めているんだけど
そのロジックはトレードルールと言えますが

ロジックばっか知ってても貧乏な人が
わんさかいる、

ってことですよね。

成功に関わる要素として
きっと多くの人がロジックが一番だ

と思い込んでるんだけど、

実は成功に関わるのは

検証できるか？

テストできるか？

それを日常の習慣に落としこめるのか？

それをいかに楽しいものと

脳に認識させるか？

学ぶことを楽しいと自己洗脳できるか？

行動ができないのが普通だから
その自分をイメージを使って脳科学使って
いかに行動させるか？

(10分間、トイレに行く自分を
具体的にイメージし続けてください、トイレに行きたくなります。
これが人間という動物のイメージと行動の相関。
これを行動力に応用します。

マスコミはこのイメージを操るのを
目的としておりそれがプロパガンダとか
洗脳であります。)

みたいなのところかなーと思いますよね。

この辺に気付くまで、
結構色々失敗繰り返す必要は
ありますが

初っ端から気づいてたら相当有利です。

まあだからやはり最近感じるのは
知識こそが人生変えるな、

って事でして、

例えば上の（）でも書いてるけど
行動力も知識の範疇であるから、

結局知識だな、とは思いますが。

金持ちの華僑たちなんかは資本に対して
知識に関しては
「知本」というけども、

この知識の知本、

~~~~~

がないと資本は拡大しないと

~~~~~

よく分かってる連中ですよ。

やはり知識、すなわち資本に対する
知本が大事だ、

と私なんかは思います。

ちなみに上の結局検証やテストしてるやつが
金持ちになるという

簡単だけどかなり深い話はあるけども、

これも知識の一つなんだけど

普通の生活してるサラリーマンでこれを
知ってる人はほとんどいません。

それが大事くらいは言われてみれば分かるだろうけど

それが数年で資産数億、数十億と、
資産 100 万円くらいの

圧倒的差異をつけるほどの相関性を持つ
考え方であるというのは
知らないんですね。

例えば多くの方は $1 + 1 = 2$ を
疑いません。

私たちは一個のりんごと
一個のりんごが合わさったら
二個のりんごになるから

1 + 1 = 2 だよ、

と教わりますよね。

けど 100% 同じ形のりんごはないから
一個のりんごは 300 グラムかもしれないし
もう一個のりんごは 250 グラムかもしれない。

けど、そのりんご、という形状一つ、
人間がりんごと意識で認識してるものを

1 と「決めつけた」上だと $1 + 1 = 2$ は
まあ納得できるわけです。

300 グラムだろうと、250 グラムだろうと

一個のりんごだ。

ただこれが人間の男と女で
男と女も一人の人間にカテゴライズされるけども

1 人 + 1 人 = 2 人 だけども
それは男と女は実質かなり違いがあるわけだけど、

これなんかは時間経過を加えると

実際に男と女がチュッチュしてパコリますと、

1年くらい経つとオギャーと生まれて
人間が3人になる。

大家族だと10人以上になる。

この場合時間軸加えちゃうと
1人+1人=最初2人だけど10年経過すると
5人とか6人になるわけです。

ちなみに数字ってのは実は宗教の
一つなんだけど、
洗脳力が強い単語でして

元々神学からくるんですね。

例えばですが利子計算も何もかも数字だけでも、

そして時間は24時間だけど
この24という数字で時間を区切るようになったのは
資本家が利子計算をするためなんです。

まあそれで、
資本と知本の関係は
これに似てると思ひまして

資本も貯金だけカネだけあつても
増えないですが

そこに1 + 1の概念に
時間軸加えたみたいに

知本を加えると

一気に増えるわけですね。

これが東洋の華僑らの考え方で
西洋の考え方とは少し違ひますが

どうもこの辺に金持ちになつたりする
眞実は隠れてると私は思ひます。

それで、
私はこの数年お金稼ぎを学んできたけど

金持ちとは何なのか？

と考えますが

色々な見方があるけども

一つの見方としてはやはり
付加価値を作った人が金持ちです。

ちなみにもっと言ってしまうと

知識がない = 付加価値がない
ですね。

どんなものでも、
為替であろうと株であろうと
商品、サービスであろうと

必ず資本主義では自由市場における
売買が発生しますが

(※そこで「所有の絶対性」が必要。
例えばいつ国家にたくさん徴税されるか
人々がビクついている社会では

自由市場の売買が機能しない)

ここでは必ず付加価値をつけて
安く仕入れたものを高く売って
資本家は儲けを出す。

例えば FX で言えば検証なんかは
売買に付加価値をつけるための作業と言えます。

車なんかでもたくさん付加価値がついて
原価以上の価格で売られるわけでありまして
それは資本主義の重要な形ですよ。

それで売り上げから原価を引いた粗利益は
実は付加価値なんです。

付加価値を付け加えられなければ
原価で売るしかない。

知識があれば何回も商品説明に足を運ばずとも
売れるからそこで人件費が下がって儲けが出るわけだけど

結局、粗利益は知識による付加価値で
あるわけですね。

この考え方が華僑たちに採用されてる考え方でありますけども、

まさに学校では教えてくれないことです。

けどそれは最近ではネットのおかげもあって

他人

からその付加価値の源泉であると知識は
学べますからね、

私はいつもそのように考えますが

だから今の時代は考えようによっては
素晴らしい時代です。

「素晴らしい他人」を文章や言葉の思想から
見つけやすい。

が、その知識はグーグルとかでは
昔は見つかったけども
最近では情報統制で知識を得られなくなってきたから

自分で 素晴らしい他人
を見つけていく姿勢は大事なものです。

それで資本と知本とあって
どちらか一方だけでも回らないんだけど、

知本があればお金なんて回せてない人沢山いるから
なんとでもなるわけです。

日本ならちょっと節約すれば誰でも 100 万円くらいなら作れる。

私は非正規時代でも 600 万くらいは
貯金できてました、ケチだから。

それで資本に知識による知本、

これが合体すると資本は
増殖するのが本質でして、

この辺に気付くのが大事です。

そんで、検証云々の考え方は
私の中では知本の部分だけど、

ただ別にこれをシェアしても特に
自分の資本減るわけでもないわけで

(30通貨で分散するし)

それが今の面白いところです。

**資本には有限性はあるけど
知本は無限。**

しかしその知本は無限にお金を生み出すし
お金だけではなく人生全般を
自分の考えたベクトルに進められるようになる。

そういう意味で、素晴らしい他人から学んで
知本を獲得するのは大変重要なことですね！

そして私が気付くのが

海外の場合、素晴らしい他人は
往往にして社会で評価されてて
有名人ですから彼らに学ぶとコストがかかります。

一方、日本においては官僚社会主義であるから
人材評価が適正にされないで媚びる人が評価されるのが
その特徴であるから

知本を全く持ってない人が
評価されて有名人であったりしますが

実は探すと全く有名でないが
(少なくとも一般の人は知らない)
知本を保有してる人々は

細々と目立たないながらも
日本語話者でゴロゴロいますので

そういう人に学ぶのが人生には大事です。

私なんかの先生がたは世間では
一般的には知られてないだろうけど

どの有名教授や有名芸能人より
優れた考え方を持ってたりするので

そういう色目なしで、
肩書き云々ではなく

本質で人を見ていくと
素晴らしい他人が見つかるもので

自分の中で知本を形成できるってことです。

これが最近私がつみじみと考えて感じる事かなと。

では！

ゆう

追伸・・・そしてこれは華僑じゃなくてユダヤの
言ってたことだけど

国家は泥棒、一方的な民主政治を外れての
徴税もするし

そこで民衆は無力なため、

そこで資本はターゲットにされて、
奪い取られることが往々にしてあります。

しかし、そこで知識=知恵 知本は
脳みそに宿ってるから

ロボットミ―手術でもされない限りは
ずっとその1個人に宿るわけですね。

特に日本なんかは実質社会主義、徐々に
共産主義に移行してきてる社会ですから

そして大衆が知本を得ないように
著作権関連を締め上げて多国籍企業＋官僚の
独裁体制を堅持しようとしてる傾向は見えますので

この「すばらしい他人」を発見していき
知本を得ていくってのがこれからの
時代ますます大事になると私は思いますね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【「休戦」状態になっている米中貿易戦争の
今後について考える！】

⇒ http://fxgod.net/pdf/kyusen_beityu.pdf

PDFレポート

【FXの「日足トレードのスタイル」について考える！】

⇒ http://fxgod.net/pdf/fx_hiashi.pdf

PDFレポート

【「稼げるようになった人が税理士を雇う必要性」について考える！】

⇒ <http://fxgod.net/pdf/zeirishi.pdf>

PDFレポート

【IT新時代のダブルスキル の話】

⇒ http://fxgod.net/pdf/double_skill.pdf

PDFレポート

【FXの検証で有利なのは自動売買トレーダーより裁量トレーダー？】

⇒ http://fxgod.net/pdf/fxsairyou_tuyoi.pdf

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆